

1 | 工学研究科 機械工学専攻 修士課程 教育課程表

○は開講期 *は教育職員免許状（専修）取得にかかわる科目

	科目記号 番 号	科 目 名	単位数	開 講 年 度				専 修 免 許 状
				平成28年度		平成29年度		
				春	秋	春	秋	工 業
材料加工 システム コース	MENG 509	材料加工システム通論	2	○		○		*
	MENG 504	機械材料学特論	2	○		○		*
	MENG 513	材料物性学	2	○		○		*
	MENG 514	材料力学特論	2	○		○		
	MENG 512	材料強度学特論	2	○		○		*
	MENG 507	材料加工学 I	2	○		○		*
	MENG 508	材料加工学 II	2		○		○	*
環境 エネルギー コース	ENGR 514	リニューアブルエネルギー	2	○		○		*
	ENGR 515	リニューアブルエネルギーヴィークル	2	○		○		*
	ENGR 509	数値熱流体力学特論	2		○		○	
	ENGR 511	熱エネルギー	2	○		○		*
	ENGR 508	水素エネルギー	2		○		○	*
	ENGR 500	宇宙環境特論	2		○		○	*
	ENGR 501	エネルギー管理	2		○		○	*
	ENGR 502	エネルギー変換	2	○		○		*
経営システム コース	MASC 502	新製品開発システム	2		○		○	*
	MASC 508	人間工学特論	2		○		○	*
	MASC 507	チームマネジメント特論	2	○		○		*
	MASC 506	戦略的マネジメント・システム	2	○		○		*
	MASC 505	戦略的コスト・マネジメント	2		○		○	*
	MASC 503	数的情報分析特論	2	○		○		
	MATH 507	数理計画特論	2	○		○		
	MATH 506	数学モデル特論	2	○		○		
	MATH 505	経営数学特論	2		○		○	
工学基礎 院科目	MATH 501	解析学特論	2	○		○		
	MATH 503	関数方程式特論	2	○		○		
	MATH 504	幾何学特論	2		○		○	
	ENGR 505	技術者倫理論	2	○		○		*
	ENGR 506	産業財産権特論	2		○		○	*
	COPR 500	インターンシップ	2		○		○	*
	ENG 502	技術英語特論	2	○		○		*
	ENG 503	技術英語プレゼンテーション	2	○		○		
特別講義	MENG 505	機械特別講義 A	1	○	○	○	○	*
	MENG 506	機械特別講義 B	1	○	○	○	○	*
	MENG 510	材料加工システム特別講義 A	1	○	○	○	○	*
	MENG 511	材料加工システム特別講義 B	1	○	○	○	○	*
	ENGR 503	環境・エネルギー特別講義 A	1	○	○	○	○	*
	ENGR 504	環境・エネルギー特別講義 B	1	○	○	○	○	*
	MASC 500	経営システム特別講義 A	1	○	○	○	○	*
	MASC 501	経営システム特別講義 B	1	○	○	○	○	*

II 教育課程表および講義内容

工学研究科

機械工学専攻（修士課程）

○は開講期 *は教育職員免許状（専修）取得にかかわる科目

	科目記号 番 号	科 目 名	単位数	開 講 年 度				専 修 免 許 状
				平成28年度		平成29年度		
				春	秋	春	秋	工 業
特別演習・ 実験	MENG 500	機械工学特別演習Ⅰ	2	○	○	○	○	*
	MENG 501	機械工学特別演習Ⅱ	2	○	○	○	○	*
	MENG 502	機械工学特別実験Ⅰ	2	○	○	○	○	*
	MENG 503	機械工学特別実験Ⅱ	2	○	○	○	○	*
教職科目	TED 518	教育内容・方法学研究	2	○		○		*
	TED 513	教育制度学研究	2			○		*
	TED 512	教育実践学研究	2		○		○	*
		修 士 論 文	—			○	○	

※平成29年度の開講期については変更になる可能性があります。各研究科の授業時間割に従って履修してください。

※教育職員免許状（専修）取得希望者は、「教職科目」3科目（合計6単位）を必ず履修してください。

所属するコースを1つ選択すること

■ 修了要件および履修方法

- (1) 研究指導担当教員が担当する「機械工学特別演習Ⅰ・Ⅱ」ならびに「機械工学特別実験Ⅰ・Ⅱ」の合計8単位を修得すること。
- (2) 前記第(1)項の要件をみたし合計30単位以上を修得し、かつ修士論文を提出し審査および最終試験に合格すること。
- (3) 電子情報工学専攻の科目を履修する場合は、研究指導担当教員の許可を得ること。その修得単位は、修了要件単位に含むことができる。
- (4) 他研究科の科目を履修する場合は、履修登録前に所属専攻の教務担当を通し、工学研究科会および開講研究科研究科会の承認を得ること。その修得単位は、修了要件単位に含むことができる。